

【前半～研究発表についてのグループ協議】

- ・研究発表（視点1・視点2）終了後、発表内容についてのグループ協議を進めます。
- ・参加者から発表内容に対する感想や意見を引き出してください。
- ・奇数グループは視点1を先に、偶数グループは視点2を先に話し合います。
- ・時間は視点1・視点2合わせて15分間です。
- ・その後、視点1、視点2についての全体協議となります。

【後半～協議の柱に沿ったグループ協議】

- ・2つの視点について、協議の柱に沿ってグループ協議を進めます。
- ・奇数グループは視点1を先に、偶数グループは視点2を先に話し合います。
- ・先に協議した視点について、まとめのフリップを作成します（Bの記録者）。
- ・フリップは全体司会に提出してください（会場内に投影します）。
- ・討議の状況をみながら、グループごとに適宜10分間の休憩をとります。
- ・時間の管理は司会の方が行います。

<グループ協議の流れ>

- ①各視点の協議の柱にそって、自校・自地域の取組を踏まえて、一人ずつ意見を述べさせる（持参資料を活用することも可）。 各視点10分
- ②出された意見から、キーワードを絞り込み、さらに意見交換を促す。 15分
- ③校長として果たすべき役割と指導性について協議し、意見をまとめる。5分

※奇数グループは視点1を先に協議し、その後視点2について話し合います。

※偶数グループは視点2を先に協議し、その後視点1について話し合います。

※先に協議した視点について、Bの記録者にフリップを作成してもらおう。

（キーワード等を記入）

◆ グループ協議 キーワード例

- ・シンプル・インパクト
- ・スピード&タイムリー
- ・掘り起こせベテランの力
- ・完成予想図
- ・ゴールの明確化
- ・自己有用感・自己肯定感
- ・チーム力の向上
- ・学校改善は授業改善
- ・ミドルをつなぐ
- ・プラス1の訓練
- ・知恵を出させる
- ・スクラップ アンド ビルド
- ・WIN WIN となるためのビジョン
- ・組織づくり・人づくり
- ・モチベーションを上げる必要感・実感・達成感